



2020年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月14日

上場会社名 リョービ株式会社
コード番号 5851 URL <https://www.ryobi-group.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浦上 彰

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画本部本部長
兼 財務部部长 (氏名) 有廣 弘

TEL 03-3501-0511

四半期報告書提出予定日 2020年5月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第1四半期の連結業績(2020年1月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	46,208	22.0	248	93.2	225	93.8	23	99.2
2019年12月期第1四半期	59,212		3,655		3,630		2,791	

(注) 包括利益 2020年12月期第1四半期 3,471百万円 (%) 2019年12月期第1四半期 4,036百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第1四半期	0.73	
2019年12月期第1四半期	86.24	

当社は2018年12月期より決算期を3月31日から12月31日に変更しております。これに伴い、2019年12月期第1四半期と、比較対象となる2018年12月期第1四半期の期間が異なるため、2019年12月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第1四半期	258,280	124,911	44.9
2019年12月期	263,179	129,575	45.8

(参考) 自己資本 2020年12月期第1四半期 115,992百万円 2019年12月期 120,520百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期		35.00		35.00	70.00
2020年12月期					
2020年12月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

下記の通り2020年12月期の連結業績予想を未定とすることから、2020年12月期の配当予想も未定とし、業績予想の算定が出来次第、速やかに公表いたします。

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期(累計) 通期								

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2020年12月期の連結業績予想については、現時点で新型コロナウイルス感染症の収束時期の見通しは立っておらず、合理的な算定が困難であることから、2020年2月13日に公表した業績予想を一旦取り下げ、未定とさせていただきます。今後の動向を見極めながら、業績予想の算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期1Q	32,646,143 株	2019年12月期	32,646,143 株
期末自己株式数	2020年12月期1Q	277,173 株	2019年12月期	277,173 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年12月期1Q	32,368,970 株	2019年12月期1Q	32,369,053 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、〔添付資料〕3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更)	9
(会計上の見積りの変更)	9
(セグメント情報等)	10

(補足資料) 2020年12月期第1四半期決算補足資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2020年1月1日～2020年3月31日)の日本経済は、緩やかな回復が続くことが期待されましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、経済成長率はマイナス成長となりました。

海外は、2月まで底堅さを示していた米国が、3月以降新型コロナウイルス感染症の影響を受け急速に経済成長率が低下しました。中国では、自動車販売の減速が顕著になるなど景気減速基調が続き経済成長率は大幅に低下しましたが、3月には持ち直しの動きも見られました。

このような情勢のもとで、当社グループは積極的な営業活動及び原価低減や生産性向上、業務の効率化などの諸施策を実行しました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績は次のとおりとなりました。

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間	増減
売上高	59,212	46,208	△13,004 (△22.0%)
営業利益	3,655 (6.2%)	248 (0.5%)	△3,406 (△93.2%)
経常利益	3,630 (6.1%)	225 (0.5%)	△3,404 (△93.8%)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,791 (4.7%)	23 (0.1%)	△2,767 (△99.2%)

()内は売上高利益率、ただし増減欄は増減率

セグメント別では、ダイカスト事業は、減収、減益となりました。売上高は、国内、海外とも減収となりました。国内は国内需要および海外向け製品の受注が減少し、海外は米国、英国、中国、タイの拠点で減少しました。利益については、減収による影響を原価低減や生産性向上等で補うことが出来ず、減益となりました。

住建機器事業は、減収、増益となりました。売上高は、国内は増収、海外が減収となりました。利益については、原価低減や経費削減により増益となりました。

印刷機器事業は、減収、減益となりました。売上高は、国内、海外ともに減収となりました。国内においては先行きに対する不透明感などの影響により設備投資マインドが低下し、主にA1印刷機の分野で厳しい販売環境が続きました。また、海外においては主に中国、欧州向けの輸出が減少しました。利益については、原価低減や生産性向上等に努めたものの、減収の影響により減益となりました。

①セグメント別売上高

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間	増減
ダイカスト	50,726 (85.7%)	39,186 (84.8%)	△11,540 (△22.8%)
住建機器	2,532 (4.3%)	2,517 (5.4%)	△15 (△0.6%)
印刷機器	5,917 (10.0%)	4,470 (9.7%)	△1,447 (△24.5%)

()内は構成比率、ただし増減欄は増減率

②セグメント別営業利益

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間	増減
ダイカスト	3,433 (6.8%)	217 (0.6%)	△3,215 (△93.7%)
住建機器	125 (4.9%)	228 (9.1%)	103 (82.4%)
印刷機器	109 (1.9%)	△181 (△4.1%)	△290 (-)

()内は売上高利益率、ただし増減欄は増減率

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ48億99百万円減少し、2,582億80百万円となりました。減少は主に投資有価証券58億60百万円、受取手形及び売掛金16億55百万円等によるものです。その一方で、増加は現金及び預金31億円等がありました。

負債は、前連結会計年度末に比べ2億35百万円減少し、1,333億68百万円となりました。減少は主に支払手形及び買掛金65億72百万円等によるものです。その一方で、増加は、長・短借入金96億6百万円等がありました。受取手形割引高及びリース債務を除いた有利子負債残高は、715億15百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ46億64百万円減少し、1,249億11百万円となりました。減少は主にその他有価証券評価差額金20億71百万円、為替換算調整勘定14億60百万円、利益剰余金11億9百万円等によるものです。純資産から非支配株主持分を差し引いた自己資本は、前連結会計年度末に比べ45億27百万円減少し、1,159億92百万円となりました。その結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ0.9ポイント減少し、44.9%となりました。

(単位：百万円)

	前連結会計年度末	当第1四半期連結会計期間末	増減
総資産	263,179	258,280	△4,899 (△1.9%)
自己資本	120,520 (45.8%)	115,992 (44.9%)	△4,527 (△3.8%)
有利子負債	61,908 (23.5%)	71,515 (27.7%)	9,606 (15.5%)

() 内は対総資産比率、ただし増減欄は増減率

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ30億22百万円増加し、243億79百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、前第1四半期連結累計期間に比べ119億48百万円減少し、23億67百万円の資金減少となりました。資金減少は主に、仕入債務の減少62億54百万円等によるものです。その一方で、資金増加は減価償却費42億15百万円等がありました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前第1四半期連結累計期間に比べ16億3百万円支出が減少し、37億63百万円の資金減少となりました。資金減少は主に有形固定資産の取得60億61百万円等によるものです。その一方で、資金増加は関係会社株式の売却による収入26億30百万円等がありました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前第1四半期連結累計期間に比べ99億46百万円増加し、93億69百万円の資金増加となりました。資金増加は主に長・短借入金の増加105億66百万円によるものです。その一方で、資金減少は配当金の支払10億92百万円等がありました。

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間	増減
営業活動による キャッシュ・フロー	9,581	△2,367	△11,948
投資活動による キャッシュ・フロー	△5,367	△3,763	1,603
財務活動による キャッシュ・フロー	△577	9,369	9,946

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症の世界的拡大により、国内外経済に対する不透明感は増大し、景気減速懸念が高まっております。当社各事業におきましても受注状況が刻々と変化している中、特にダイカスト事業においては、国内外各地域での自動車生産の減少が顕著になっており、生産面、販売面において既に大きな影響が及んでおります。このような環境下、新型コロナウイルス感染症の収束時期の見通しは立っておらず、業績の合理的な算定が困難であることから、2020年2月13日に公表した業績予想を一旦取り下げ、未定とさせていただきます、算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

また、上記の通り2020年12月期の連結業績予想を未定とすることから、配当予想につきましても未定とし、業績予想の算定が出来次第、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,518	25,619
受取手形及び売掛金	41,197	39,541
有価証券	768	690
商品及び製品	17,006	16,572
仕掛品	13,853	13,850
原材料及び貯蔵品	14,294	14,144
その他	2,951	2,640
貸倒引当金	△47	△37
流動資産合計	112,543	113,022
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	33,375	32,862
機械装置及び運搬具（純額）	52,112	50,865
土地	17,850	17,817
建設仮勘定	12,692	14,666
その他（純額）	5,576	5,441
有形固定資産合計	121,607	121,653
無形固定資産		
その他	3,716	3,752
無形固定資産合計	3,716	3,752
投資その他の資産		
投資有価証券	18,217	12,356
その他	7,125	7,531
貸倒引当金	△62	△62
投資その他の資産合計	25,280	19,825
固定資産合計	150,604	145,231
繰延資産		
社債発行費	31	25
繰延資産合計	31	25
資産合計	263,179	258,280

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	35,673	29,100
短期借入金	23,427	23,696
1年内償還予定の社債	2,300	2,600
1年内返済予定の長期借入金	6,788	3,669
未払法人税等	804	528
賞与引当金	576	1,725
役員賞与引当金	12	—
その他	20,390	17,690
流動負債合計	89,972	79,012
固定負債		
社債	6,100	5,800
長期借入金	23,292	35,748
退職給付に係る負債	8,032	8,018
その他	6,206	4,788
固定負債合計	43,631	54,355
負債合計	133,604	133,368
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,472	18,472
資本剰余金	21,854	21,854
利益剰余金	78,139	77,029
自己株式	△346	△346
株主資本合計	118,120	117,010
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,443	3,371
土地再評価差額金	809	809
為替換算調整勘定	△2,626	△4,087
退職給付に係る調整累計額	△1,226	△1,112
その他の包括利益累計額合計	2,400	△1,017
非支配株主持分	9,054	8,918
純資産合計	129,575	124,911
負債純資産合計	263,179	258,280

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
売上高	59,212	46,208
売上原価	50,307	41,140
売上総利益	8,905	5,068
販売費及び一般管理費	5,249	4,819
営業利益	3,655	248
営業外収益		
受取利息	24	23
受取配当金	2	1
受取賃貸料	88	59
為替差益	25	20
持分法による投資利益	—	23
商標権使用料	79	54
その他	89	105
営業外収益合計	309	287
営業外費用		
支払利息	269	244
持分法による投資損失	9	—
減価償却費	11	9
その他	43	56
営業外費用合計	334	311
経常利益	3,630	225
特別利益		
固定資産処分益	1	0
特別利益合計	1	0
特別損失		
固定資産処分損	49	10
投資有価証券評価損	—	58
関係会社株式売却損	—	78
特別損失合計	49	147
税金等調整前四半期純利益	3,582	77
法人税等	706	32
四半期純利益	2,875	45
非支配株主に帰属する四半期純利益	84	22
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,791	23

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
四半期純利益	2,875	45
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	203	△2,143
土地再評価差額金	1	—
為替換算調整勘定	805	△1,439
退職給付に係る調整額	95	114
持分法適用会社に対する持分相当額	56	△49
その他の包括利益合計	1,160	△3,517
四半期包括利益	4,036	△3,471
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,929	△3,394
非支配株主に係る四半期包括利益	107	△76

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,582	77
減価償却費	3,617	4,215
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	△10
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,449	1,149
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△159	94
受取利息及び受取配当金	△26	△24
支払利息	269	244
持分法による投資損益 (△は益)	9	△23
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	58
関係会社株式売却損益 (△は益)	—	78
固定資産処分損益 (△は益)	47	10
売上債権の増減額 (△は増加)	5,903	1,305
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△529	136
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	341	106
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,234	△6,254
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△1,765	△2,499
その他	△141	△219
小計	10,364	△1,554
利息及び配当金の受取額	26	24
利息の支払額	△271	△237
法人税等の支払額	△538	△600
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,581	△2,367
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,077	△6,061
有形固定資産の売却による収入	1	7
投資有価証券の取得による支出	△3	△4
関係会社株式の売却による収入	—	2,630
事業譲受による支出	△1,221	—
定期預金の預入による支出	△15	△15
定期預金の払戻による収入	15	15
その他	△66	△335
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,367	△3,763
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,608	780
長期借入れによる収入	—	13,704
長期借入金の返済による支出	△1,070	△3,918
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△1,093	△1,092
その他	△21	△104
財務活動によるキャッシュ・フロー	△577	9,369
現金及び現金同等物に係る換算差額	126	△216
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,763	3,022
現金及び現金同等物の期首残高	19,632	21,356
現金及び現金同等物の四半期末残高	23,395	24,379

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有な会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	ダイカスト	住建機器	印刷機器	計				
売上高								
外部顧客への売上高	50,726	2,532	5,917	59,176	36	59,212	—	59,212
セグメント間の内部 売上高又は振替高	29	—	—	29	5	35	(35)	—
計	50,755	2,532	5,917	59,206	41	59,248	(35)	59,212
セグメント利益又は 損失(△)	3,433	125	109	3,667	△12	3,655	(0)	3,655

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業及びゴルフ場の経営を含んでいます。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去等によるものです。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。

当第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	ダイカスト	住建機器	印刷機器	計				
売上高								
外部顧客への売上高	39,186	2,517	4,470	46,173	35	46,208	—	46,208
セグメント間の内部 売上高又は振替高	17	—	—	17	4	22	(22)	—
計	39,203	2,517	4,470	46,190	40	46,231	(22)	46,208
セグメント利益又は 損失(△)	217	228	△181	264	△16	248	0	248

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業及びゴルフ場の経営を含んでいます。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去等によるものです。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。

2020年12月期 第1四半期決算補足資料

2020年5月14日
リョービ株式会社

(単位:百万円、%)

	2019/12			2020/12		
	第1四半期	第2四累計	通期	第1四半期	第2四累計(予想)	通期(予想)
売上高	59,212	112,099	220,519	46,208	—	—
営業利益	3,655 6.2	4,805 4.3	8,495 3.9	248 0.5	—	—
経常利益	3,630 6.1	4,813 4.3	8,734 4.0	225 0.5	—	—
親会社株主に 帰属する当期純利益	2,791 4.7	3,683 3.3	4,913 2.2	23 0.1	—	—
1株当たり当期純利益	86.24円	113.79円	151.79円	0.73円	—	—

セグメント別売上高

	構成比	構成比	構成比	構成比		
ダイカスト	50,726 85.7	95,264 85.0	185,938 84.3	39,186 84.8	—	—
住 建 機 器	2,532 4.3	5,087 4.5	10,712 4.9	2,517 5.4	—	—
印 刷 機 器	5,917 10.0	11,653 10.4	23,661 10.7	4,470 9.7	—	—
国 内	31,000 52.4	58,923 52.6	116,571 52.9	26,900 58.2	—	—
海 外	28,212 47.6	53,175 47.4	103,948 47.1	19,307 41.8	—	—

セグメント別営業利益

	利益率	利益率	利益率	利益率		
ダイカスト	3,433 6.8	4,421 4.6	7,659 4.1	217 0.6	—	—
住 建 機 器	125 4.9	245 4.8	697 6.5	228 9.1	—	—
印 刷 機 器	109 1.9	139 1.2	144 0.6	-181 -4.1	—	—

	比率	比率	比率	比率		
総 資 産	272,068	265,672	263,179	258,280	—	—
自 己 資 本	120,172 44.2	118,527 44.6	120,520 45.8	115,992 44.9	—	—
利 益 剰 余 金	77,150 28.4	78,036 29.4	78,139 29.7	77,029 29.8	—	—
有 利 子 負 債	62,912 23.1	61,565 23.2	61,908 23.5	71,515 27.7	—	79,000

設 備 投 資	4,853	13,834	24,839	6,120	—	25,000
減 価 償 却 費	3,617	7,399	15,370	4,215	—	17,000

営業キャッシュ・フロー	9,581	16,392	30,326	-2,367	—	—
投資キャッシュ・フロー	-5,367	-12,127	-26,278	-3,763	—	—
財務キャッシュ・フロー	-577	-789	-2,268	9,369	—	—

(単位:人)

期 末 人 員	7,820	7,735	7,683	7,574	—	—
---------	-------	-------	-------	-------	---	---

(’20/12期第2四半期以降の想定為替レート)

米ドル	108円	英ポンド	135円
中国元	15.5円	タイバーツ	3.5円